



発行NO.35 令和6年12月20日

鳩巣慶人会編集委員会
事務局 鳩巣コミュニティセンター内
電話番号 0853-21-0174
FAX番号 0853-21-0176

鳩巣慶人会 新年度において

鳩巣慶人会会長 金 築 穎 一

長い間新型コロナ感染で各事業が止まっていましたが、令和5年度事業は、概ね計画、予定をしていた諸行事を終わることができましたのは、役員・会員の皆様のご協力があっての事と思っております。有難うございました。

さて令和6年度も、慶人会の主とした目標であります『会員相互の親睦友愛・趣味を活かした健康づくり・地域社会活動・奉仕活動』を掲げ、諸行事を実行したいと思っております。会員の皆様、役員の皆様のご協力なくして出来ない事業であります。今年度もよろしくお願ひ致します。



鳩巣慶人会もだんだんと高齢化致し、そして高齢者家庭も多くなってまいりました。友愛の気持で絆を深め、皆様と共に頑張りたく思います。又未加入の皆様方へ、会員皆様の積極的な勧誘をお願いしたく思っております。今の世の中あまりにも嫌な情報が多く入ってまいります。今年が戦争、紛争のない穏やかなよい一年でありたく思います。

令和6年度 鳩巣慶人会総会

東クラブ会長 原 泰 正

鳩巣の慶人会総会が5月30日（木曜）に、会員52名の参加により開催されました。高齢者の誓いの朗読、物故者会員に対する黙祷が行われました。

金築会長があいさつを述べられた後、前年度の事業、決算報告、続いて新年度の事業計画、予算案が説明されました。会員数が年々減少傾向にあり、予算に支障が出ることから、新年度より各クラブへの、研修助成、体育費等大幅に縮小し出費を極力抑えることの内



容の報告があり、すべて承認されました。その後、新入会員4名の紹介を介して、総会は終わりました。

大社で活躍してる『はぴねすバンド！！』による生演奏があり、懐かしい曲のメドレー演奏や会員の参加もあり、大いに盛り上りました。12時から46名の方々が参加し親睦会が開催されました。久しぶりに会う方もいて会員相互の親睦が、いっそう深められたと思います。

『お作法教室』(鳶巣幼稚園児のお作法)について

中クラブ 富田 かほる

鳶巣幼稚園では園児全員が、毎月第一火曜日の10時から鳶巣コミセン和室でお作法教室をしています。随分前から行われていて、幼稚園の伝統行事になっています。その指導を慶人会5名で担当しています。和室の入退出の挨拶、座っているときやお運びの姿勢、おもてなしする側とおもてなしされる側の言葉がけとか、菓子器から菓子を懐紙に取るときの箸の扱い方を学んで、お菓子と抹茶をいただきます。2月には保護者を招いて園児が接待をします。

どうぞご家庭でも、とびす幼稚園の園児や卒園生から教えてもらわせてお茶のひと時を楽しんでください。



一日合同研修について

中クラブ会長 森山 勝義

今年の一日研修は、志津見ダム見学、大しめ縄創作館見学、産直市の見学買い物、道の駅頓原内のレストランやまなみで懇親会をすると、計画をし実施をいたしました。6月30日にコミセンに集合し9時に出発しました。参加者は男性19名、女性14名の計33名の参加者でした。10時に志津見ダムに到着し、職員の出迎えを受け事務所に案内がされ、ダムの目的、ダムの規模、型、ダムの洪水調節の仕組み、ダムの特徴また工夫と詳しく説明を聞くことができ、大変勉強になりました。

次の目的地は頓原の大しめ縄創作館に、10時50分ごろ到着しました。職員さんの出迎えを受け、工房の中に入り、しめ縄づくりの説明を聞き工房内を見学いたしました。全国各地からの要請でしめ縄を製作しておられ、出雲大社の大しめ縄も、この工房で作られたとのことでした。



次に隣にある「レストランやまなみ」に移動し、昼食、宴会に移りました。金築会長の挨拶を受け、乾杯の発声で始まりました。賑やかにも和やかな雰囲気でとても楽しく懇親ができました。帰りは木次の道の駅「さくらの里」に立ち寄りお土産を買い求め帰路につきました。参加者のご協力により有意義な一日になったかなーと思っています。

ノルディックウォークに参加して

東クラブ 高橋 順子

6月6日（木曜）、出雲市慶人会連合会青年部のノルディックウォーク講習会に参加しました。勝部真理子さん（健康運動指導士）の指導でスティックを使った、正しいウォークの仕方を教えてもらい、うまく利用すると筋肉量が増えるとのことでした。

準備体操の後、上塩治スポーツセンター近辺の少し傾斜のある道を、約2kmゆっくりと歩きました。皆さん軽く汗をかき会話を楽しみながらのウォーキングでした。健康寿命を伸ばすためには、運動をすることの必要性を痛感しました。



夏の鳶巣まつりに参加して

鳶巣慶人会(女性サロン会) 福島光子

7月27日（土曜日）夏の鳶巣まつりは、何年かコロナ感染で中止となり、昨年より再開された夏の鳶巣まつりに、今年は90人を超える人出におどろきました。子供さん、中学生、高校生、他地区の人達も交え歌、三味線、生バンド演奏をしてくださって、又色々な企画で、楽しくしてくださいました。西クラブのサロン会で、歌を唄うのを楽しみにしています。夏の鳶巣まつりに慶人会で、合唱することになり「憧れのハワイ航路」「島根県民の歌」「愛しきわが出雲」の三曲を唄いました。ハワイにでも行きたい気持ちになり、楽しく唄いました。

新体育館での鳶巣地区民体育会に参加して

東クラブ 勝部律子

出雲だんだんとまとアリーナ（出雲市総合体育館）を初めて訪れる期待感わくわく感は久方ぶりの感情でした。認識不足で 体育館は暑いからと、うちわを持って行ったのに、なんと館内は冷房完備でおどろきました。

競技は、慶人会の種目は、玉入れ競争でした。容易そうに見えてなかなかカゴに入らず、一つ玉を拾い投げては玉の行方を見届け、また拾い投げる。その繰り返しに結局私は、一玉しか入らず、でも 夢中になれた事は、とても有意義だったと感謝しております。コロナ渦を超えて、5年ぶりの開催の鳶巣地区民体育大会は近代的な新体育館での快適な環境での体育会でした。いこい広場で、「走った、応援した」思い出も大切にしつつ、新しい時代の体育会が発展し、たくさんの思い出が、できますよう願っています。



芸能大会に参加して

西クラブ 新宮 文子

慶人会芸能大会へ詩吟での出場の依頼がありお受けしました。しかし、一人舞台よりも多くの方々と出場した方が良いのではとの思いから、女性部の副部長さんへ「いきいき合唱団の方と一緒に出るのは如何でしょうか」と相談に行きました。即、賛同していただき、今回の「出雲神話を歌う」の舞台となりました。合唱団のメンバー募集・配役、部隊装置等々と副部長さんの方で、すべて完璧に進めていただき、一回の練習で本番を迎えるました。

穏やかで、分かりやすい、抑揚のきいた語り、軽やかで力強いキーボード、混声合唱の若々しい歌声、役にぴったりの大黒様、プロのカメラマンさんの写真撮影、紅白の兎や、蒲の穂の準備、応援と、多くの皆様方に盛り上げていただき素晴らしい舞台となりました。私は詩吟を吟じただけでしたのに、皆様のお陰で、責任を果たすことができほっとしています。本当に有難うございました。



秋の島根大学医学部構内奉仕活動について

西クラブ 加納 千久

今年の秋も9月14日(土)に、春の5月11日に引き続き、今年2回目の、島根大学医学部の病舎南側公園の草刈りを、出雲慶人会青年部主催の奉仕活動として企画され、鳶巣からの5人を含めて総勢約90人が参加して行われました。

当日は爽やかな秋晴れに恵まれ、朝7時半から9時頃まで、各地区から予定以上の参加者があったようでスムーズに作業が進み、軽トラック約30台分の草が処理されたようです。

今回の公園は、入院病棟に隣接しており、入院患者さん達が散歩をされる場所であり、作業後早速散策される患者さんも見かけ、きれいになった公園に感謝の言葉も頂きました。

慶人会ご寄付の御礼

慶人会ご寄付の御礼(令和5年11月～)

令和6年 1月 渡部 誠 様 (理七 様)
〃 4月 金森 真治 様 (貞 様)
〃 4月 金森 恒雄 様 (克子 様)
〃 7月 園山 孝 様 (弘子 様)
〃 8月 福島 隆 様 (安正 様)

謹んでお悔やみ申し上げます。

ありがとうございました。

令和6年度とびす慶人会役員名簿	
会長	金築 権一
副会長	原 泰正
〃	森山 勝義
〃	山崎 泰雄
部長	高橋 順子
〃	金築 保夫
〃	加納 千久
青年部長	和泉 一郎
青年副部長	園山 正樹
〃	福田 恭司
〃	山崎 章雄
女性部長	園山 秋江
女性副部長	勝部 律子
〃	原 久美子
〃	新宮 玲子